

## 入居企業紹介 その195

SICに入居されている企業様をご紹介します。

技術と人をつなぎ、  
世界に貢献する企業として!

## 【Desk10会員プロフィール】

OTESS9株式会社  
代表取締役 瀬戸 満成(せと みつしげ)

相模原市出身、相模原市在住の瀬戸さん。大学では法学部に進み、卒業後、ワーキングホリデーでカナダのバンクーバーに渡り、約1年間を過ごしました。そこで英会話を学び、現在も海外企業と英語でのコミュニケーションを交わしています。小学生の頃、お寺で見た仏像に魅了され、それから人間観について考えはじめ、学生時代からは量子力学から哲学的な思想にはまっているとのこと。最近は自身の身体のことにも気を付けなければと、サン・エールさがみはらのトレーニング室の利用を検討中です。

## 【創業の経緯】

ワーキングホリデーから帰国して、地元相模原でものづくり企業に就職、そこで加工技術を身に着けました。その後転職して、研究開発型企業で営業を担当し、大手企業向けに微細レーザーはんだ付け装置の販売から技術的なアフターフォローを行ってきました。30代半ばではベトナムで起業も経験し、その後、海外営業拠点があるはんだ付け関連装置メーカーで技術営業として、国内はもちろんアメリカ、メキシコ、ブラジルも担当し、得意のビジネス英語で多くの商談を成功させました。人的なネットワークも広がる中、ベンチャー企業在職中の同僚であったマイクロエッチプロセス株式会社の白井さん(SIC入居企業、代表取締役)と協業しながら、お客様のニーズにあった製品の提案、販売を行うため、令和3年に創業、今年の6月には“OTESS9(オテスナイン)株式会社”を設立しました。社名の中のOTESSは瀬戸(SETO)の語呂合わせ、9は10(達成)の1つ前の状態を意味し、達成や満足に向けた挑戦や努力を常に怠らないという想いが込められています。

## 【事業内容】

OTESS9社の業務内容は①微細レーザーはんだ付け装置のコンサルティング業務と、②微細加工用レーザー装置の販売、開発、製造です。産業用・民生用を問わず、あらゆる電子機器は人間の活動にはなくてはならないものの1つとなっていて、その中には電子部品と電子基板が使用されています。これらを「電氣的に接合」するために使われているのがはんだで、電子機器の高性能化・小型化が急激に進む中、電子部品も微細化が進んでいることから、微細なはんだ付け加工に高度な技術が要求されます。従来のはんだ付け加工は、はんだごてを使っての接合が主流ですが、近年は、はんだごてでは不可能な領域の100μm以下のはんだ付けが主流になりつつあり、微細レーザー加工技術が現在、業界の中で大きな注目を集めています。瀬戸さんは10年以上前から微細レーザーはんだ付けの技術・製品開発や販売を手掛けていたことから、製造現場でのノウハウや知見が豊富で、国内外で技術コンサルティングや開発、製品販売のための商談に奔走しています。



レーザー加工装置を  
セットアップする瀬戸さん

## 【これからの目標】

近年注目されつつある“ブレイン・マシン・インターフェース(BMI※)”を見据え、現状の微細レーザービジネスを進化させ、それらテクノロジーの革新に必要なマイクロマシン(MEMS)製造装置の業界の一端を担う企業にすることを目標にしているとのこと。

もう一つは別事業として、それら脳と機械が繋がった後の新しい人と人とのつながりのソーシャルネットワークの仕組みをビジネスとして作りあげることを構想しています。

※ BMI:人間の脳と機械やコンピュータを直接的につなぎ、脳波の検出や脳への刺激により人間の脳と機械を直結させる革命的な技術で、今後、世界中で実用化されることが期待されている。

OTESS9株式会社

Desk10会員

URL <https://otess9.com/> (準備中)問い合わせ先 [seto@otess9.com](mailto:seto@otess9.com)

OTESS9

# 入居企業トピックス

6月の新聞掲載記事紹介(6月24日時点)

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。  
また紙面に掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

6月 1日 大豊産業株式会社 日本経済新聞  
—大豊産業、EVシェア参入—

6月10日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞  
—共同研究開発時のチェックポイント(まとめ)—  
—経営者の法律相談、AIでも対応—

## 施設からのお知らせ

### 共有部利用について

今夏、電力不足が懸念されています。節電のためリフレッシュルームや各階エレベーター横のリフレッシュコーナーは利用後、エアコンをOFFにご協力お願いします。また17時以降や休日に廊下の窓を開けた場合、利用後閉めていただくようお願いします。

実践×ケーススタディで構想力・提案力をUP!!

## ロボットSler 養成講座

受講生募集!!

- 【会場】前期:サン・エールさがみはら  
中・後期:オンライン
- 【対象】Sler・メーカー・商社・  
ロボットユーザー企業など
- 【受講料】相模原市内事業者 132,000円(税込)  
市外事業者 165,000円(税込)
- 【担当】樽川(内線:2023)、花摘(内線:2024)

### カリキュラム

事前講義1	8月下旬	・ロボットSlerのための安全講座 ・付加価値に着目したシンプルな設備設計
前期 ※対面	9/5(月)	課題やニーズを引き出す質問力等
	9/6(火)	現地調査・ヒアリング/グループワーク等
事前講義2	9月下旬	ロボットSlerに必要な プロジェクトマネジメントの考え方
中期	10/17(月)	Slerケーススタディ①「食品業界」
	10/18(火)	中間発表会等
事前講義3	10月下旬	協働ロボットと 周辺機器・シミュレーターの動向
後期	11/14(月)	Slerケーススタディ②「マテハン」
	11/15(火)	最終発表会等

Knock!  
Knock!

## SIC空室情報

(令和4年7月1日現在)

※お気軽に大谷・稲垣までお問合せください

現在、空き室はございません。  
最新の情報はHPをご確認ください。



8月11日(木)~13日(土)開催の「子どもアントレプレナー体験キャンプ」。本企画・運営は学生スタッフが、6月19日(日)から10月30日(日)までSICにて行っています。ご理解のほどよろしくお祈いします。

【担当】上野(内線:2025)

中小企業大学校  
サテライトゼミ  
with  
さがみはら産業創造センター

サテライト・ゼミは、中小機構が全国各地の中小企業を支援する機関等と連携し、中小企業大学校で実施している研修を提供するものです。

## 事業の中核を担う マネジメント人材の育成と組織力強化の進め方

### カリキュラム

第1回 8/9(火)	①マネジメント人材の必要性・重要性 「参画型経営の実践」(講義) ②組織の理念・方向性の明確化 「ストーリーテリングによる想いの発露」(演習)
第2回 8/23(火)	①マネジメント人材の発掘・育成の仕組みづくり 「マネジメント人材の計画的育成」 ②マネジメント人材の評価制度のあり方 「ジョブ型・メンバーシップ型」
第3回 8/30(火)	①働きがいのある職場の作り方「エンゲージメント向上」 ②人材育成の理論と実践のポイント

【日時】第1回:令和4年8月 9日(火)10:00-17:10  
第2回:令和4年8月23日(火)10:00-17:00  
第3回:令和4年8月30日(火)10:00-17:10

【対象】経営者・経営幹部

【会場】サン・エールさがみはら(2階・第1研修室)

【受講料】29,000円(税込)

【担当】樽川(内線:2023)

## 編集後記

今回インタビューした瀬戸さんは、この50年で情報伝達手段が電報からスマホへと変わり技術の急速な進歩によりSF映画のように脳波で機械を動かす技術の普及も身近になると感じるそうです。サイボーグ化し身体能力が上がる世界に憧れますが、制御側の倫理が問われると、沖縄返還50年特集を見て感じます。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:<https://www.sic-sagamihara.jp>  
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp